

**国立国会図書館と  
JPOが連携  
2018年度に  
発売前の  
近刊情報を  
使えるようになります**



活字文化議員連盟

公益財団法人 文字・活字文化推進機構

一般社団法人 日本出版インフラセンター(JPO)

# 2018年度中に 発売前の近刊情報を 迅速に提供します。



## 1 近刊情報が発売前に提供される

近刊情報が発売前に提供されるため、選書・発注業務が便利でスムーズになり、予約受付などの利用者サービスもより充実します。

FREE



## 2 書誌情報購入の費用負担が軽減される

国立国会図書館の全国書誌情報を無償で利用することで、書誌情報購入の費用負担が軽減されます。



## 3 異なる情報の取りこみができる

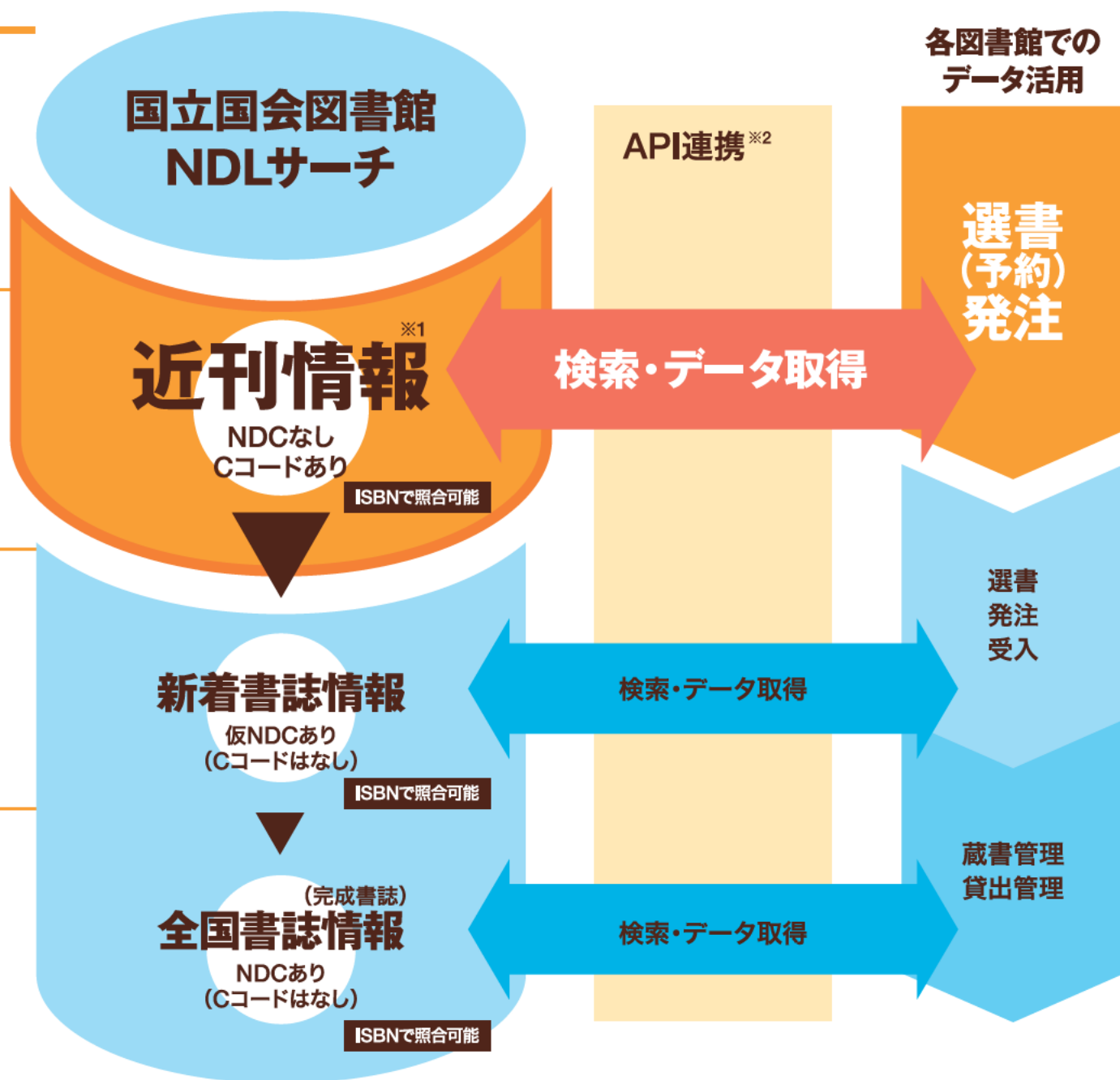
近刊情報から全国書誌情報まで国立国会図書館のフォーマット(DC-NDL)で提供。納品後の蔵書管理まで運用が可能です。(図書館システム側での対応が必要です。)

## システム改修のときが切りかえの好機です!

全国書誌情報を活用するには、図書館のシステム改修のとき、民間マークと全国書誌情報の併用、または切りかえが必要です。日本を代表する全国書誌情報を活用してみませんか。

★迅速化が課題であった「全国書誌情報」の利活用を促進するため、発売前の「近刊情報」を選書業務に利用することを提言した、【「これからの全国書誌情報のあり方について」2016年5月 全国書誌情報の利活用に関する勉強会】も併せてご覧ください。  
答申全文：[http://www.jpo.or.jp/topics/data/20160615a\\_jpoinfo.pdf](http://www.jpo.or.jp/topics/data/20160615a_jpoinfo.pdf)  
参考資料編：[http://www.jpo.or.jp/topics/data/20160615b\\_jpoinfo.pdf](http://www.jpo.or.jp/topics/data/20160615b_jpoinfo.pdf)  
(日本出版インフラセンター(JPO) ホームページ内)

# 全国書誌情報が こんなに便利になりました。

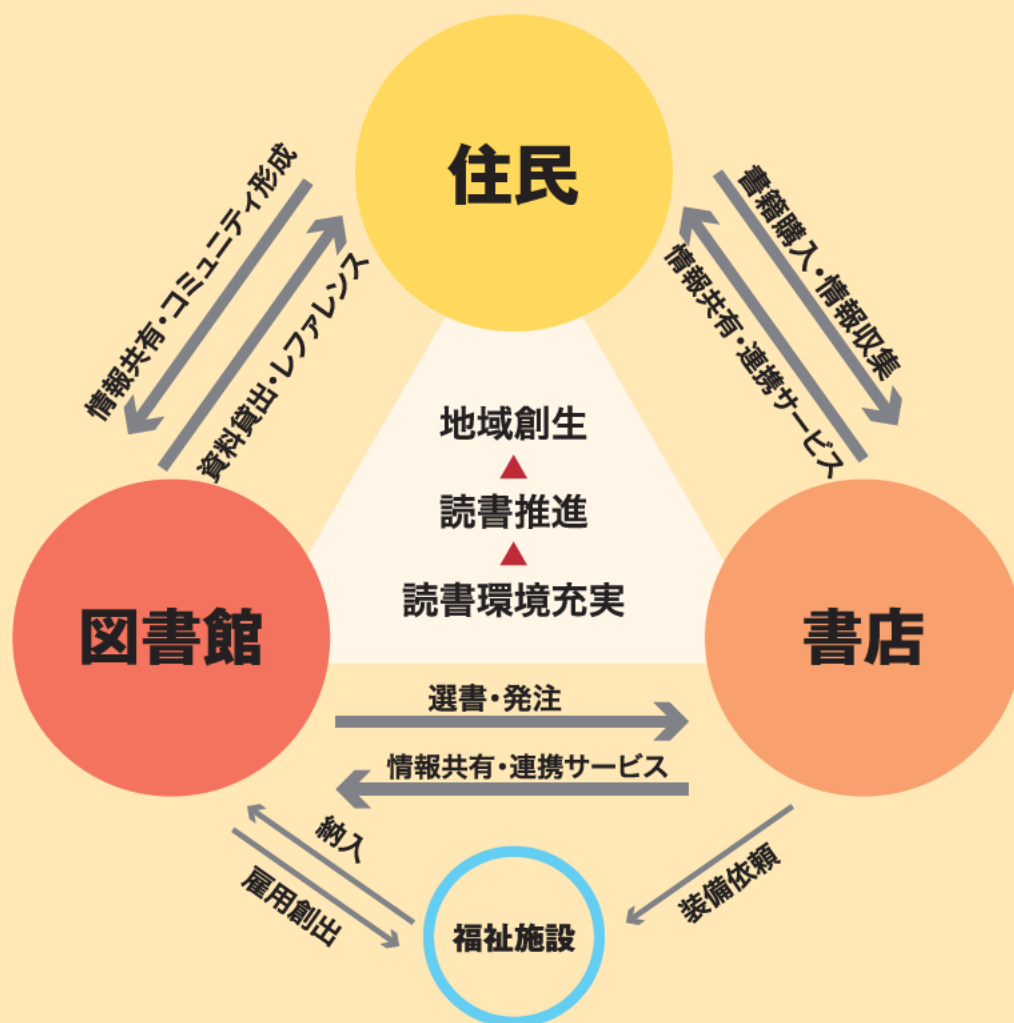


※1 【近刊情報】 JPO の提供する発売前書誌情報。

詳細は、JPO 出版情報登録センターホームページをご覧ください。 <https://jpro.jpo.or.jp/>

※2 【API連携】 アプリケーションプログラムインターフェイス。異なるシステム間を、共通のルールで連携したり、外部サービスから一部機能呼び出ししたりすること。

# 全国書誌情報の利活用で変わる 地域の読書環境



- 発売前から近刊情報を得られることで、いち早く住民に情報を届け、本の選書・発注することができる。
- 書店も図書館も同じタイミングで出版情報が得られる。
- 装備は地域の福祉施設に委託し雇用創出をはかる。
- 地域の文化活動が底上げされ、地域創生につながる。

【お問合せ・ご相談窓口】

✉ [syoshi@mojikatsuji.or.jp](mailto:syoshi@mojikatsuji.or.jp)

公益財団法人文字・活字文化推進機構／一般社団法人日本出版インフラセンター(JPO)

お問合せ・ご相談は電子メールで、お名前・所属・連絡先を明記の上、  
上記メールアドレスまでお願いいたします。